

企業価値を高める デジタル技術と エンジニアリング

参加無料
事前登録制



2025.2.27 (木) 10:00 受付開始 | 10:30 START
 コングレスクエア日本橋 2・3F

主催：株式会社構造計画研究所

今後、日本のものづくりを持続的に発展させていくためには、ものづくりから「価値づくり」への転換、そしてそれを実現するための「組織づくり」が不可欠です。本イベントでは、基調講演として企業経営の研究者より、ヒトを中心に据えた価値創造のための経営論についてご講演いただくとともに、各企業講演では、ものづくり現場で培われてきたノウハウや最新のデジタル技術の活用事例について共有します。製造業の持続的な発展に向けて、企業価値の向上という切り口から、皆様とともにものづくりの未来を考えます。

基調講演

10:40-12:00



ヒトの論理とカネの論理： ものづくりから価値づくりへ

慶應義塾大学商学部准教授
岩尾 俊兵 氏

現代は、高齢者と若年者、男女、経営層と従業員層などの中で分断があります。格差拡大、犯罪率上昇、品質劣化などの問題も山積みです。こうした現状を打破するために、①資源は有限だが価値創造は無限、②価値無限なら分断と対立は起こりえない、③経営の本質はヒトによる価値創造、④日本のかつての強みはヒトにあった、⑤経営概念の転換で豊かな未来を、といった内容について順次お話していきます。最後に、単なる理想論ではなく、現実論としての問題解決手法「価値創造三種の神器」についてもご説明いたします。

主な著書

『世界は経営できている』（講談社現代新書）、
『日本企業はなぜ「強み」を捨てるのか』（光文社新書）、『はじめてのオペレーション経営』（有斐閣）ほか。



特別講演

16:10-17:10



資本としてのヒト： ひとづくりから価値づくりへ

事業創造大学院大学 教授
一守 靖 氏

企業におけるヒトは、これまで「資源」として捉えられてきました。企業の成長のために、ヒトという資源をきちんと管理しながら無駄なく使うことが求められてきました。これを「人的資源管理」と呼びます。この考えに対し、いま、企業におけるヒトを「資本」として捉え、企業の価値向上に不可欠な投資対象とみなし、その力を最大限に引き出すことが求められています。これを「人的資本経営」と呼びます。人的資本経営とは何か、これを進めるためにはどうすればいいのかについて、企業の実例を交えながらお話しします。

主な著書

「人的資本経営のマネジメント」（2022）、「人的資本経営ストーリーのつくりかた」（2024）（ともに中央経済社）など。



お申し込み

参加登録フォーム

開催日約1週間前に受講票を
メールにて送付いたします

<https://f-vr.jp/kke/vision2025/>



公式サイト

イベントの詳細はこちらへ

[https://kkevision.kke.co.jp/
kv2025manufacturing](https://kkevision.kke.co.jp/kv2025manufacturing)



TimeTable


10:00 - 10:30	開場・受付		
10:30 - 10:40	開会のご挨拶 株式会社構造計画研究所		
10:40 - 12:00	基調講演 ヒトの論理とカネの論理：ものづくりから価値づくりへ 慶應義塾大学 商学部 准教授 岩尾 俊兵 氏		
休憩 1 時間			
13:00 - 13:40	鉄資源のリサイクルを通じた「持続可能な社会の実現」 共英製鋼株式会社 本社生産企画部 上道 雅丈 氏 資源循環型社会 持続可能なものづくり	産業現場の DX を加速する無線通信の課題とソリューション アンリツ株式会社 環境計測カンパニー 営業本部第1 営業部 佐々木 聖志 氏 産業用無線	なぜ当社が IATF16949 の認証取得を目指すのか MTK 株式会社 品質管理部（お客様品質技術サービス担当） 坪井 孝太 氏 品質マネジメント アセットマネジメント
休憩 20 分			
14:00 - 14:40	三菱電機（株）における NavVis の活用と展開 三菱電機株式会社 プラント建設統括部 計画部 社会システム企画課 安木 俊之 氏 製造現場 3D 化	無線製品の開発におけるシミュレーション技術の活用 株式会社村田製作所 通信・センサ事業本部 通信モジュール事業部 ミリ波商品部 上田 英樹 氏 電磁界解析	見える化で渋滞を解消～生産管理システム活用の経過と効果～ 新旭電子工業山梨株式会社 生産技術部 生産技術課 管理部 総務・経理課 課長 システム係 武井 豊 氏 佐野 由紀子 氏 生産管理
休憩 30 分			
15:10 - 15:50	トヨタ紡織の耐震対応～耐震シナリオ策定から実際の耐震対応の進め方～ トヨタ紡織株式会社 生産技術本部 生技開発領域 平 傑 氏 企業防災 BCP（耐震補強）	CAE 技術で創出する経営貢献価値～設計・開発の QCD 向上～ 株式会社ジェイテクトサーモシステム 商品開発部 藤山 周秀 氏 設計者 CAE	ライオンの SCM 高度化取組み～積荷最適化の事例紹介～ ライオン株式会社 サプライチェーン企画本部デマンドサプライ統括部 加瀬 恭平 氏 山尾 ジキソン ヒデキ 氏 積み付け・配車計画の最適化
休憩 20 分			
16:10 - 17:10	特別講演 『資本としてのヒト～ひとづくりから価値づくりへ～』 事業創造大学院大学 教授 一守 靖 氏		

- ※昼食をご希望の場合は講演申込フォームより講演と同様にお申込みください。
- ※基調講演および特別講演は本会場とサテライト会場（中継）の2会場開催となります。
- ※本イベントのオンライン配信はございません。会場での実施のみとなります。
- ※講演者、講演内容は変更または中止になる場合があります。予めご了承ください。

展示 10:00-16:10

構造計画研究所の製造業様向けの取組み 16 テーマを展示します。体験やデモンストレーションを通じて、最新のデジタル技術活用事例をご覧いただけます。コーヒースペースもご用意しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。
*詳細は随時公式サイトにてお知らせいたします。

現場 3D 化レーザーキャナ「NavVis」の体験コーナーもございます。



KKE Vision for ものづくり事務局

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

〒164-0011 東京都中野区中央 1-38-1 住友中野坂上ビル 10F

E-mail: kkeconference2025@kke.co.jp

Web: <https://kkevision.kke.co.jp/kv2025manufacturing>